





マラソンの前日は朝7時半過ぎに各地から夜行高速バスで来た人たちが高知駅前に集合、一日900円でバス、市内電車乗り放題の「MY遊バス」チケットを購入し、最初に桂浜へ行きました。桂浜は高知市を代表する観光名所の一つで、坂本龍馬の銅像が太平洋を望んで立っています。ほかに観光スポットとして、坂本龍馬記念館・桂浜水族館・大町桂月記念碑などの文学碑等があり、今回は龍馬記念館を観光しました。その後またバスで高知市内に戻り、高知城を観光しました。この城は江戸時代初期に、土佐藩初代藩主・山内一豊によって着工され、2代忠義の時代に完成しました。4層5階の天守は、一豊の前任地であった掛川城の天守を模したと言われています。明治6年(1873年)に発布された廃城令や、第二次大戦による空襲を逃れ、天守・御殿・追手門など15棟の建造物が現存し、国の重要文化財に指定されています。その後電車で窪川駅に向かい、スタート地点の窪川小学校で明日のマラソンエントリーを済ませた後、今夜の宿の岩本寺宿坊に入りました。岩本寺(いわもとじ)は、高知県高岡郡四万十町にある真言宗智山派の寺院。藤井山(ふじいざん)五智院(ごちいん)と号す。本尊は案不動明王、聖観世音菩薩、阿弥陀如来、薬師如来、地藏菩薩の五仏。四国八十八箇所霊場の第三十七番札所です。隣の札所、36番青龍寺および38番金剛福寺との距離が遠く、四国八十八箇所巡礼のお遍路は当寺で一泊することが多い。今日はマラソン前日とあってランナーの宿泊者が多く、大変賑やかであった。明日のマラソンを控え、早めに床に着きました。

